

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和4年2月9日(水)午後1時30分から午後2時25分までの間

第2 出席者 古谷委員(司会)・小田切委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長
情報通信部長・首席監察官・総務参事官・組織犯罪対策参事官・中村署長

第3 議事の概要

1 委員説示

昨年、コロナ感染の第5波により多数の感染者が高知県にも出て県民も危機的な思いで過ごしました。警戒レベルが上がるにつれて私たちは、行動自粛・行動抑制しコロナを乗り切ろうと闘ってきたように思います。予測予見はしてきたものの想像を遙かに超えた第6波が襲い、その感染者は第5波の比ではなくなりました。その証拠に身近な人が感染、または濃厚接触者となり感染したことを伝えられても驚くこともなくなり、「これが常態化していくのか」と思われるような感があります。若年層の子どもたちは、学校や保育園・幼稚園での感染が多く、第6波の特徴は家庭内感染と言われています。

あらゆる感染予防策が講じられていることに加え、自己の免疫力を上げることに注力しなければと考えます。

実践しているから「絶対に感染はしない」とは言い切れませんが、今、自分にできることをしっかりしなければ、この状況からの脱出は厳しいものと考えます。

2 報告事項

(1) 警察署協議会への諮問事項及び意見・要望等について

中村署長から、警察署協議会への諮問事項及び意見・要望等について報告があった。

委員から、「協議会委員の年齢や職種から見ても色々な視点から警察に対する意

見要望を出していただける方々だと思います。協議会活性化に向けての各種工夫を凝らした運営をお願いします。」旨の発言があった。

(2) 令和3年中の留置管理業務運用状況について

警務部から、令和3年中の留置管理業務運用状況について報告があった。

委員から、「新型コロナウイルス感染症対策も踏まえ、引き続き適正な留置管理業務運営に努めていただきたい。」旨の発言があった。

(3) 損害賠償請求控訴事件の判決について・・・【資料1】

警務部から、損害賠償請求控訴事件の判決について報告があった。

(4) 令和3年度総合監察の実施結果について・・・【資料2】

警務部から、令和3年度総合監察の実施結果について報告があった。

委員から、「再発防止対策を繰り返し行っていくことが監察の意義だと思う。引き続き徹底した監察をお願いします。」旨の発言があった。

3 追加報告

令和3年中の特定秘密保護法に係る適性評価等の実施状況について

警務部及び警備部から、令和3年中の特定秘密保護法に係る適性評価等の実施状況について追加報告があった。

第4 決裁事項

1 人事案件について

警務部から、人事案件について説明があり、審議の結果、原案のとおり同意決定した。

2 審査基準及び処分基準の新設と改定に伴う意見公募手続きについて

生活安全部から、審査基準及び処分基準の新設と改定に伴う意見公募手続きについて説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

3 高知県公安委員会公印規則の一部を改正する規則について

公安委員会事務室から、高知県公安委員会公印規則の一部を改正する規則について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

4 公安委員会定例会議議事録について

公安委員会事務室から、令和4年2月2日に開催した公安委員会定例会議「議事録」について報告があり、原案のとおり了承した。

5 警察署協議会開催結果について

公安委員会事務室から、警察署協議会開催結果（南国署及び宿毛署）について報告があり、了承した。